

**寝屋川市地域公共交通網形成計画
アクションプラン**

**平成 31 (2019) 年 3 月
寝屋川市**

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

1-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)イベントの開催(スタンプラリー・絵画展等)	路線バスを利用したスタンプラリー等のイベントを実施し、現存の公共交通サービスの周知・普及を行います。	現存の公共交通サービスの周知	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	イベントの実施(平成31(2019)年～令和5(2023)年)				
成果・実績	<p>第28回バス！のってスタンプラリー【枚方市と共催】を実施し、現存の公共交通サービスの周知を図った。</p> <p>実施日：平成31年4月6日(土)</p> <p>参加者 438人(大人263人、子ども155人、幼児20人)</p> <p>参加比率(枚方市民72.4%、寝屋川市民19.1%、その他8.5%)</p>				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

1-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)ICカード・ポイントサービスの普及促進	ICカードの普及促進とともに、現在交通事業者と連携して取り組んでいるポイントサービス(対象の交通系ICカードで既定のバスを利用した場合に運賃の10%分をポイントとして付与するサービス)の周知を行います。	ICカード制度を利用した公共交通サービスの普及促進	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	ポイントサービスの周知(平成31(2019)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	<p>京阪バスIC1 dayチケット及びポイントサービスについて、全自治会に回覧用のチラシを配布し、ICカード制度を利用した公共交通サービスの普及促進に努めた。</p> <p>回覧チラシ: 令和元年7月17日(水)発送(200自治会、9,135枚配布)</p>				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

1-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)実施事業の継続および周知徹底	本市で利用可能な交通モード(福祉対応車両タクシーやシャトルバス)について、ホームページや広報等で周知し、交通弱者や重度障害者の社会参加を促し、公共交通の利用促進と市民の行政手続きの円滑化を推進します。	交通弱者や重度障害者の移動支援と行政手続きの円滑化	障害福祉課 資産活用課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	移動支援の周知(平成31(2019)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	<p>保健福祉センターと池の里市民交流センター間において、福祉車両を運行している。</p> <p>実施:平成31年4月より 【1日 18往復】 【延べ乗車人数 2,753人(9月末現在)】</p>				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

2-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)運転免許自主返納の促進	ワガヤネヤガワ健康ポイント事業等を活用した独自の自主返納に伴うポイント付与等の制度導入の検討を行います。また運転免許の自主返納を促進するよう周知徹底を図ります。	高齢者の公共交通の利用促進	道路交通課

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	自主返納の周知、返納制度の検討(令和2(2020)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	<p>ワガヤネヤガワ健康ポイントの事業に、「高齢者の運転免許自主返納」を新たに追加し、自主返納をされた方にシールを1枚進呈。</p> <p>ポイントカード配布期間:平成31年4月1日~令和2年3月31日</p> <p>運転免許証の自主返納制度について、全自治会に回覧用のチラシを配布し、公共交通の利用促進も含め周知を図った。</p> <p>回覧チラシ:令和元年7月17日(水)発送(200自治会、9,135枚配布)</p>				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

2-2

施策名	施策概要	目的	所管
2)介護予防施策の見直し	「買い物等外出促進事業」「高齢者交通系ICカード購入補助事業」「外出援助サービス事業」について、交通施策としてのあり方を一体的に検討します。	交通弱者等に対する支援方法の検討	道路交通課 高齢介護室

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	支援方法の検討(平成31(2019)年～令和5(2023)年)				
成果・実績	(仮称)ねやがわ乗合いワゴン事業の本格実施に合わせて、既存事業のあり方について検討する。				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

3-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)バス路線(タウンくる含む)の見直し	本市における京阪バス運行の「路線バス」、京阪バスの協力を得て運行しているコミュニティバス「タウンくる」のバス路線の見直しや、ルートの見直しに伴うバス停の増設を検討します。	公共交通のアクセス性を向上	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	バス路線の見直し(令和4(2022)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	—				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

3-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)周辺市との連携によるバス路線の再構築の検討	市民の生活圏の広域性を向上させていくために、コミュニティバスの市域間連携なども含めたバス路線の再構築の検討を行います。検討にあたっては周辺市及び交通事業者とも連携を行います。	周辺市との連携による利便性の向上	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	バス路線の見直し(令和4(2022)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	—				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

3-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)デマンドタクシー導入可能性の検討	寝屋川市の一部の交通不便地域(公共交通空白地域)に対し、移動手段を確保する方策として、デマンドタクシーの導入可能性について検討します。	交通不便地域での移動手段の確保	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	デマンドタクシー導入検討(令和3(2021)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	公共交通空白地域をカバーするため、既存の公共交通網を補完する第三の公共交通機関として、シルバー世代の方や妊婦の方々等を対象とした、電話一本で無料で利用できる「(仮称)ねやがわ乗合いワゴン事業」の実験導入を開始する。 実験導入期間:令和元年12月20日~令和3年3月31日(予定) 対象地区:3地区(成田、仁和寺、河北地区)				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

4-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)ノンステップバスの推進	バリアフリーの観点から、バスの利便性を向上し利用促進を図るため、路線バス・タウンぐる全車の、乗降性に優れたノンステップバス化を目指します。	バリアフリー設備の導入による高齢者等のバスの利用促進	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	ノンステップバス導入(平成31(2019)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	平成29年度末実績 ツーステップバス 15 台				
	平成30年度末実績 ツーステップバス 13 台 【前年比 ▲2台】				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

4-2

施策名	施策概要	目的	所管
2)バスロケーションシステムの普及促進	バスロケーションシステム(パソコン、携帯電話等でバスの位置情報や接近情報等を提供するシステム)について、ホームページや広報誌等で周知を図るとともに、市内他2駅への発車案内モニター設置を検討します。	バスロケーションシステムの普及促進による公共交通の乗継性の向上	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	バスロケーションシステムの設置(令和3(2021)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	—				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

4-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)バスマップの作成・配布	周辺市と連携したバス路線が一目でわかるような「バスマップ」を作成し、配布を行いバスの利用促進を図ります。	わかりやすいバス路線の周知	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	バスマップ作成・配布(平成31(2019)年～令和5(2023)年)				
成果・実績	周辺市と連携を図ったねやがわ交通タウンマップを作製 配布時期:令和元年12月1日号の広報誌と同時配布(全戸配布)予定				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

5-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)乗り継ぎによる割引制度	現行のICカードによる1dayチケット(650円で1日乗り放題)に対し、利便性の高い乗り継ぎによる市域内の複数路線や圏域をまたぐ路線、電車・バス等の複数交通手段の乗り継ぎ割引料金制度の導入を検討します。	バスの乗り継ぎにかかる新たな料金制度による利用促進	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	乗り継ぎ割引制度の検討(令和4(2022)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	—				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

5-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)提携店舗や施設での割引やポイント制度の検討	寝屋川市周辺における商業施設と提携した「公共交通を利用した場合の割引や来店ポイント2倍」等の施策を検討します。	地域の大規模商業施設などとの連携を図り、公共交通や施設の利用向上を促進	道路交通課 産業振興室 交通事業者 商業施設

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	ポイント制度の検討(平成31(2019)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	大規模商業施設等と割引やポイント制度について協議を実施。				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

6-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)鉄道駅周辺の整備	市内4駅(京阪:萱島・寝屋川市・香里園、JR:寝屋川公園)へのアクセス性向上を目的とした道路整備やこれら駅にバスの待ち合い環境を改善しバス利用者の利便性の向上を図ります。	鉄道駅周辺の整備による公共交通の利便性を向上	道路交通課

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	鉄道駅周辺の整備(令和3(2021)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	—				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

6-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)ターミナル等周辺の整備	新たな交通結節点(乗り継ぎ等)として可能性がある市内3ヶ所(三井団地、寝屋川団地、仁和寺)のターミナルのうち、鉄道駅と距離がある仁和寺地区の交通結節機能強化の整備・充実に取り組みます。	ターミナル周辺等の整備による公共交通の利便性を向上	道路交通課 交通事業者

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	仁和寺地区の整備(令和3(2021)年~令和5(2023)年)				
成果・実績	—				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

6-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)都市計画道路の整備	将来予定される都市計画道路の整備に合わせ、必要に応じたバス路線の設定を行い、公共交通サービス水準を向上します。	都市計画道路の整備による公共交通道路ネットワークの強化	道路交通課 都市計画室

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
取組計画	(平成31(2019)年～令和5(2023)年)都市計画道路の整備				
成果・実績	都市計画道路対馬江大利線及び寝屋川公園駅前線において、バスの定時制を確保するなどの公共交通道路のネットワーク強化について検討を実施。				

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 公共交通利用者数・公共交通分担率の維持

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	路線バスの1日平均乗降者数				
	47.7千人 H28(2016)				47.7千人 H33(2021)
成果・実績	48.7千人 H29(2017) 前年比 1,000人				

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	タウンくる木屋ルートの日平均乗降客数				
	137人 H29(2017)				137人 H34(2022)
成果・実績	131人 H30(2018) 前年比 ▲6人				

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	タウンくる木田・河北ルートの日平均乗降客数				
	234人 H29(2017)				234人 H34(2022)
成果・実績	237人 H30(2018) 前年比 3人				

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 公共交通利用者数・公共交通分担率の維持

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	タウンくる黒原ルートの日平均乗降客数				
	344人 H29(2017)				344人 H34(2022)
成果・実績	354人 H30(2018) 前年比 10人				

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	鉄道4駅の乗降客数				
	15.44万人 H28(2016)				15.44万人 H33(2021)
成果・実績	16.18万人 H29(2017) 前年比 7,400人				

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	公共交通分担率				
	20.4% H22(2010)				20.4% H32(2020)
成果・実績	—	—	—	—	

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 公共交通サービスに対する満足度向上

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	バス利便性に対する満足度				
	38.2% H29(2017)				43.2% H34(2022)
成果・実績	—	—	—	—	

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	鉄道利便性に対する満足度				
	66.6% H29(2017)				70.0% H34(2022)
成果・実績	—	—	—	—	

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 高齢者の移動支援や公共交通利用促進

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	高齢者の「ほぼ毎日外出する人」の割合				
	43.6% H29(2017)				48.6% H34(2022)
成果・実績	—	—	—	—	

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	高齢者の運転免許自主返納者数の割合				
	3.28% H29(2017)				5.68% H34(2022)
成果・実績	2.86% H30(2018)				